

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 内科専攻医 吉本 隆晃

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 内科専攻医 吉本 隆晃

# 抗血栓薬内服中の消化管出血に対する、 プロトンポンプ阻害薬(PPI)の予防効果についての検討

## 1. 研究の対象

2014年1月5日から2018年4月25日までに経皮的冠動脈インターベンションを受けた方を対象としています。

## 2. 研究の目的・方法

目的：近年、本邦では高齢化の影響もあり抗血栓薬の処方が増加と多様化が進んでいます。抗血栓薬により血栓症は予防されますが、消化管出血などの出血リスクは増加します。消化管出血の予防としてプロトンポンプ阻害薬などが処方されますが、本邦での実際の軽減効果はいまだに明らかにはなっていません。今回、経皮的冠動脈インターベンションをうけて抗血栓薬を内服している患者さんのカルテを確認して、プロトンポンプ阻害薬の予防効果やその他の消化管出血のリスクを検討いたします。

調査期間：当法人 研究倫理審査委員会承認後 ～ 西暦 2019年3月31日

方法：なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、既往歴、内服歴、来院時身体所見、血液検査結果、輸血量、内視鏡所見、副作用等の発生状況、カルテ番号 等